

ゼパニヤ書

Zephaniah

旧約聖書

第1章

- 1 ユダの王、アモンの子ヨシヤの時代に、クシの子ゼパニヤにあった主のことば。クシはゲダルヤの子、ゲダルヤはアマルヤの子、アマルヤはヒゼキヤの子である。
- 2 「わたしは必ず、すべてのものを 大地の面から取り除く。 —主のことば—
- 3 わたしは人と獣を取り除き、空の鳥と海の魚を取り除く。悪者どもをつまずかせ、人を大地の面から断ち切る。 —主のことば—
- 4 わたしは手をユダの上に、エルサレムのすべての住民の上に伸ばす。その場所からバアルの残りを、偶像の祭司たちの名を、その祭司らとともに断つ。
- 5 そして、屋上で天の万象を拝む者どもを、また、主に誓いを立てて礼拝しながら、ミルコムに誓いを立てる者どもを、
- 6 主に従うことをやめた者ども、主を尋ねず求めない者どもを断ち切る。」
- 7 口をつぐめ。神である主の前で。主の日は近い。主はいけにえを備え、招いた者たちを聖別されたからだ。
- 8 「主であるわたしが獣を屠る日に、わたしは首長たち、王子たち、すべて外国の服をまとった者たちを罰する。
- 9 その日、わたしは罰する。すべて神殿の敷居を跳び越える者、主人の家を暴虐と欺きで満たす者どもを。
- 10 その日には—主のことば— 魚の門から叫び声が、第二区から嘆きの声が、もろもろの丘から大いなる破滅の響きが起こる。
- 11 泣き叫べ、マクテシュ区に住む者どもよ。商人はみな滅び失せ、すべて銀を量る者は断ち切られるからだ。
- 12 そのときわたしは、ともしびをかざしてエルサレム中を捜す。そして、ぶどう酒のかすの上によどみつ、心の中で『主は良いことも、悪いこともしない』と言っている者どもを罰する。
- 13 彼らの財産は略奪され、家は荒れ果てる。家を建てても、そこに住めず、ぶどう畑を作っても、ぶどう酒を飲めない。」
- 14 主の大いなる日は近い。それは近く、すぐにも来る。主の日に声がする。勇士の悲痛な叫び声が。
- 15 その日は激しい怒りの日、苦難と苦悩の日、荒廃と滅亡の日、闇と暗黒の日、雲と暗闇の日、
- 16 角笛と、ときの声の日、城壁のある町々と高い四隅の塔が襲われる日だ。
- 17 「わたしが人を苦しめるので、人々は目の見えない人のように歩く。主に対して罪を犯したからだ。彼らの血は、ちりのように、はらわたは、糞のようにまき散らされる。
- 18 彼らの銀も、彼らの金も、主の激しい怒りの日に彼らを救い出せない。主のねたみの火で、全土は焼き払われる。主が地に住むすべての人を たちまちのうちに滅ぼし尽くすからだ。」

第2章

- 1 とともに集まれ、集まれ。恥知らずの国民よ。

- 2 御定めが行われて、その日が靱殻のように過ぎ去らないうちに。主の燃える怒りが、まだあなたがたを襲わないうちに。主の怒りの日が、まだあなたがたを襲わないうちに。
- 3 すべてこの国の、主のさばきを行う柔和な者たちよ、主を尋ね求めよ。義を尋ね求めよ。柔和さを尋ね求めよ。そうすれば、主の怒りの日に、かくまってもらえるかもしれない。
- 4 まことに、ガザは捨てられ、アシュケロンは荒れ果てる。アシュドデは真昼に追い払われ、エクロンは根こそぎにされる。
- 5 わざわいだ、海辺に住む者たち、クレタ人の国。主のことばはおまえたちに向けられている。「ペリシテ人の地、カナンよ。わたしはおまえを消し去って、住む者がいないようにする。」
- 6 海辺よ。おまえは牧場となり、牧者たちの牧草地となり、羊の囲い場となる。
- 7 海辺はユダの家の残りの者の所有となる。彼らは海辺で羊を飼い、日が暮れると、アシュケロンの家々で横になる。彼らの神、主が彼らを顧みて、彼らを元どおりにされるからだ。
- 8 「わたしはモアブのそしりと、アンモン人の、ののしりを聞いた。彼らはわたしの民をそしり、自分の領土のことで高ぶった。
- 9 わたしは生きている。—イスラエルの神、万軍の主のことば— それゆえ、モアブは必ずソドムのようになり、アンモン人はゴモラのようになり、いらくさの茂る所、塩の穴、とこしえに荒れ果てた地となる。わたしの民の残りの者が、そこをかすめ奪う。わたしの国民の生き残りが、そこを受け継ぐ。」
- 10 これは彼らの高慢のためだ。彼らが万軍の主の民をそしり、これに向かって高ぶったからだ。
- 11 主への恐れが彼らに下る。主が地のすべての神々を消し去られるからだ。人々はそれぞれ、自分のところで主を礼拝する。異国のすべての島々も。
- 12 「あなたがた、クシュ人も、わたしの剣で刺し殺される。」
- 13 主は手を北に向けて伸ばし、アッシリアを滅ぼし、ニネベを荒れ果てた地とし、荒野のようにし、砂漠とされる。
- 14 その中に、獣の群れが、あらゆる地の獣が伏す。ふくろうと針ねずみは、その柱頭をねぐらとし、その鳴き声は窓に響き渡り、荒廃は敷居に及ぶ。まことに、その杉材が剥がされる。
- 15 これが、安心して過ごし、「私だけは特別だ」と心の中で言っていた、あのおごった都だ。ああ、その都は荒れ果て、動物の伏す所となる。そこを通り過ぎる者はみな、嘲って手を振る。

第3章

- 1 わざわいだ、反逆と汚れに満ちた暴虐の都。
- 2 呼びかけを聞こうともせず、戒めを受け入れようともせず、主に抛り頼まず、神に近づこうともしない。
- 3 その都の高官たちは都の中で吼えたける雄獅子。その都をさばく者たちは夕暮れの狼。朝まで骨をかじってはいない。
- 4 預言者たちは、ふしだらで裏切る者。祭司たちは聖なるものを冒して、みおしえを冒瀆する。

- 5 主は、そのただ中であって正しく、決して不正を行われぬ。ご自分の公正を、朝ごとにくまなく照らす光とされる。しかし、不正を働く者は恥を知らない。
- 6 「わたしは諸国の民を断ち切った。その四隅の塔は荒れ果てた。わたしは彼らの通りを廃墟とした。通り過ぎる者はだれもいない。彼らの町々は荒れすたれた。人は一人もおらず、住む者もいない。
- 7 わたしは言った。『あなたはただ、わたしを恐れ、戒めを受け入れよ。そうすれば、わたしがこの都をどれほど罰しても、その住まいは断ち切られない。確かに彼らは、繰り返してあらゆる悪事を行ったが。』
- 8 それゆえ、わたしを待て。—主のことば—わたしが証人として立つ日を待て。わたしは諸国の民を集め、もろもろの王国をかき集め、わたしの激しい憤りと燃える怒りをことごとく彼らに注いで、わたしのさばきを下すからだ。全地は、わたしのねたみの火で焼き尽くされる。
- 9 そのとき、わたしは諸国の民の唇を変えて清くする。彼らはみな主の御名を呼び求め、一つになって主に仕える。
- 10 クシュの川の向こうから、わたしに願い事をする者、わたしに散らされた者たちがわたしへの贈り物を携えて来る。
- 11 その日、あなたはわたしに背いて行ったすべての行いのことで、恥を見ることはない。そのとき、わたしがあなたのただ中から、おごり高ぶる者どもを取り除くからだ。あなたはわたしの聖なる山で、二度と高ぶることはない。
- 12 わたしはあなたのただ中に、へりくだった、貧しい民を残す。彼らは主の名に身を避ける。
- 13 イスラエルの残りの者は不正を行わず、偽りを言わない。その口の中に欺きの舌は見つからない。まことに彼らは草を食べて伏す。彼らを脅かす者はいない。」
- 14 娘シオンよ、喜び歌え。イスラエルよ、喜び叫べ。娘エルサレムよ、心の底から喜び躍れ。
- 15 主はあなたへのさばきを取り除き、あなたの敵を追い払われた。イスラエルの王、主は、あなたのただ中におられる。あなたはもう、わざわざを恐れることはない。
- 16 その日、エルサレムは次のように言われる。「シオンよ、恐れるな。気力を失うな。
- 17 あなたの神、主は、あなたのただ中であって救いの勇士だ。主はあなたのことを大いに喜び、その愛によってあなたに安らぎを与え、高らかに歌ってあなたのことを喜ばれる」と。
- 18 「例祭から離れて悲しむ者たちをわたしは集める。彼らはあなたから離れていた。そしりがシオンへの重荷であった。
- 19 見よ。わたしはそのとき、あなたを苦しめたすべての者を罰する。わたしは足を引きずる者を救い、散らされた者を集め、彼らの恥を全地で荣誉ある名に変える。
- 20 そのとき、わたしはあなたがたを連れ帰る。そのとき、わたしはあなたがたを集める。まことに、あなたがたの目の前でわたしがあなたがたを元どおりにするとき、わたしは、地のあらゆる民の間であなたがたに荣誉ある名を与える。—主は言われる。」